

## ワークシート

「インターネットと人権」について感じたこと、思ったこと、考えたこと、何でも自由に書いてください。

年 組 氏名

あなたがもし、それぞれの登場人物の立場だったら  
どう思った(行動した)でしょうか？



大野 順一



西田 里美

あなたがもし、2年A組の生徒だったら  
どう思った(行動した)でしょうか？

コピーして使用する場合、A4版は160%、B5版は140%で拡大コピーしてください。

# インターネットの 向こう側

平成21年度  
人権啓発ビデオ

## 活用の手引き

- 登場人物の紹介 ..... 2
- このビデオのねらい ..... 3
- 授業展開例 ..... 4-5
- ビデオの内容構成一覧 ..... 6
- もしも人権侵害を受けたら ..... 7
- 中学生・高校生のインターネット  
利用の問題とその対策 ..... 8
- 用語解説 ..... 9
- 参考資料 ..... 10
- ワークシート ..... 12



## 登場人物の紹介

### 主な登場人物



#### 高木雄介(担任)

青野北高校2年A組の担任教師。熱心で、生徒たちにも理解がある。半年前、クラスで起こったいじめは、生徒たちと話し合い、解決したと思っていたが……。



#### 大野順一

2年A組の生徒。クラスのムードメーカー的存在。半年前はいじめの加害者だったが、今度は自分が「ネットいじめ」の標的にされる。



#### 山本優太

2年A組の生徒。ネットやコンピュータに詳しい。半年前のいじめの男子の被害者。椅子を隠されたり、机にいたずら書きをされたりした。



#### 西田里美

2年A組の生徒。明るく、おしゃれや流行に関心が強い。自分の「ブログ」に個人情報を掲載してしまったことがキッカケで、「なりすまし」の被害にあう。



#### 葛西美和

2年A組の生徒。おとなしく、目立たない。半年前のいじめの女子の被害者。仲間外れにされていた。



#### [2年A組の生徒]

原 耕輔 (順一の友人)  
川島 徹 (順一の友人)  
伊藤綾香 (里美の友人)  
相川卓哉 など

#### [青野北高校の教師]

副校長  
後藤先生  
田中先生  
木田先生

#### [2年A組の保護者]

大野恵美子 (順一の母)  
西田隆志 (里美の父)  
西田亮子 (里美の母)  
など

#### [解説]

千葉大学教育学部  
教育方法学・授業実践開発  
藤川大祐 准教授

## このビデオのねらい

インターネットは、その利便性から急速に発展しており、パソコンや携帯電話などの端末の普及に伴い、私たちの生活は、インターネットと切り離せないものになっています。その一方で、インターネット上での差別的な書き込みや個人情報の漏えい、学校裏サイトにおけるネットいじめなど、人権擁護の観点からの問題が顕在化してきています。

このビデオは、中学生・高校生たちにインターネットにおいて生じる人権に関する課題の本質を把握してもらうとともに、その対処法や被害にあった際の相談方法などの必要な情報を盛り込み、併せて周囲の大人にも問題点を提示し、理解してもらうことを目的としています。

### 対象者

中学生・高校生及びその保護者、教師等

### 基本的な観点

- インターネット上での差別的な書き込みや個人情報の漏えい、学校裏サイトにおけるネットいじめなどは、人権侵害であるということをしっかり認識してもらう
- その対処法や被害にあった際の相談方法などの必要な情報を理解してもらう
- インターネットの有用性やその構造とインターネットの持つ危険性を理解してもらうとともに、インターネットを利用する時に必要な「ルール」について、保護者や教師などの大人たちとともに考えてもらう

### 必要な機材等

- テレビモニター又はプロジェクターとスクリーン、ビデオデッキ又はDVDプレーヤー
- ワークシート(P12参照)  
その他

## 授業展開例 I

時間	項目	内容	留意点
00	あいさつ・導入		このビデオの登場人物表やワークシートなどの配布
2'00	ビデオ視聴①	○ビデオ上映  ●15分14秒のところ(DVDの場合〈CHAPTER3〉まで)で、ビデオを止める	
15'00	話し合い①	○話し合い ・携帯電話やパソコンを所持している者(生徒)はどれくらいいるか ・携帯電話、パソコンの主な使用目的は何か ・掲示板やプロフなどを利用したことがあるか 等	板書  ワークシートに記入
28'00	ビデオ視聴②	○話し合い終了後、ビデオ視聴  ●ドラマのエンディングまで(DVDの場合〈CHAPTER5〉まで)上映	
40'00	話し合い②	○話し合い ・携帯電話、インターネットの長所と短所について ・フィルタリングなどの一定の制限についてどう思うか 等	板書
50'00	まとめ	○生徒の意見をまとめる ・「子どもの人権110番」など、子ども向けの相談機関の紹介	

※上記は、授業などで使用する例です。PTAや地域での学習会、研修等での上映の際には、ドラマのエンディングの後に挿入されている解説(DVDの場合〈CHAPTER6〉)まで上映下さい。

## 授業展開例 II

時間	項目	内容	留意点
00	あいさつ  視聴前の問題提起	・携帯電話やパソコンを所持している者(生徒)はどれくらいいるか(挙手などで) ・携帯電話、パソコンの主な使用目的は何か ・掲示板やプロフなどを利用したことがあるか 等	このビデオの登場人物表やワークシートなどの配布  板書
10'00	ビデオ視聴①	○ビデオ上映  ●15分14秒のところ(DVDの場合〈CHAPTER3〉まで)で、ビデオを止める	
25'00	話し合い	○話し合い ・ビデオの中で描かれていた「ネットいじめ」「なりすまし」などについて、見聞き、体験したことがあるか ・(被害者の立場、加害者の立場になって)それらの行為について、どう思うか ・携帯電話、インターネットの長所と短所について ・フィルタリングなどの一定の制限についてどう思うか ・携帯電話使用に関して、家庭で設けているルールはあるか 等	板書  ワークシートに記入
40'00	ビデオ視聴②	○話し合い終了後、ビデオ視聴  ●解説部分(〈CHAPTER4〉の前半)を飛ばし(注)、ドラマのエンディング(〈CHAPTER5〉)まで上映	
50'00	まとめ	○生徒の意見をまとめる ・「子どもの人権110番」など、子ども向けの相談機関の紹介	板書

※上記は、授業などで使用する例です。PTAや地域での学習会、研修等での上映の際には、ドラマのエンディングの後に挿入されている解説(DVDの場合〈CHAPTER6〉)まで上映下さい。〈CHAPTER4〉の再生画面にして、1回早送りボタン(▶▶)を押すと、前半部分を飛ばすことができます。

# ビデオの内容構成一覧

## チャプター1 いじめはなくなったのか？

00'00"～

- オープニング～ケータイを手放せない生徒たち、進化するネット・コミュニケーションの現実



## チャプター2 見えにくい、気づきにくい「ネットいじめ」

3'55"～

- 「ネットいじめ」や「なりすまし」「個人情報の漏えい」など、インターネットを介した人権侵害が起きている描写



## チャプター3 問題の本質は

10'09"～

- 問題が明らかになる。それに対する教師たちの対応



## チャプター4 加害者にも被害者にもならないためには

15'13"～

- 専門家の解説①(中学生・高校生によるケータイ、インターネット利用の現状と問題点)
- 保護者や生徒たちと話し合う高木



## チャプター5 エンディング

23'03"～

- 元の平和なクラスに戻ったように見えるが……



(本編終わり 26'23")

## チャプター6 専門家の解説(留意点と対処法)

26'25"～

〈解説〉中学生・高校生のインターネット利用の問題とその対策

- ・ 中学生・高校生のインターネット利用の問題
- ・ 中学生・高校生の携帯電話利用の問題
- ・ 子どもが安全にインターネットを利用できる環境
- ・ 子どもに指導してほしいこと
- ・ ネットいじめの背景にあるもの
- ・ 子どもがネットいじめにあったら



(解説終わり 35'54")

# もしも人権侵害を受けたら

- ホームページや掲示板上で、プライバシーの侵害や誹謗中傷の書き込みなどの人権侵害を受けた場合は、情報の発信者やサイトの管理者、プロバイダ等に、情報の削除を依頼できます。  
ひぼうちゆうしょう
- 依頼の際には、該当情報が掲載されている場所(アドレス)や、記事の内容(プリントアウトしたもの)などを用意しておきましょう。
- サイトの管理者やプロバイダ等が削除依頼に応じてくれない場合や、削除依頼のやり方が分からない場合は、下記の相談窓口又は最寄りの法務局・地方法務局へご相談下さい。難しい手続は必要ありません。

## 法務局 子どもの人権110番

フリーダイヤル ぜろぜろなな の ひゃくとおぼん

**0120-007-110**

(全国共通・通話料無料 携帯電話からでも利用可)  
受付時間：平日午前8時30分から午後5時15分まで

## 法務局 インターネット人権相談受付窓口(24時間受付)



<http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken113.html>

インターネット人権相談 検索



<http://www.jinken.go.jp/soudan/mobile/001.html>



## 都道府県警察本部サイバー犯罪相談窓口一覧

<http://www.npa.go.jp/cyber/soudan.htm>

## 内閣官房IT担当室 違法・有害情報対策ホームページ

<http://www.it-anshin.go.jp/>

### ●中学生・高校生のインターネット利用の問題点

- ・インターネット利用の主流は携帯電話であり、常に持ち歩いている携帯電話がネットにつながることで、問題が起きやすい
- ・最近では、出会い系サイト以外のサイトでもトラブルが増えている
- ・ゲームサイト内のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)でトラブルが起きていることがある
- ・プロフィールが出会い系のように使われることがある

### ●携帯電話依存の傾向

- ・携帯電話に依存するあまり、他のことをする時間がなくなる
- ・携帯電話に依存することは、人間関係などのバランスを崩す要素になりやすい

### ●子どもが安全に携帯電話、インターネットを利用できる環境をつくるには

- ・有害サイトへアクセスさせないようにするには、フィルタリングが効果的
- ・ただし、フィルタリングはメールにはかからないため、それで万全とは思わないこと

### ●子どもに指導してほしいこと

- ・ネット上で公開された情報はデータとして残る可能性がある
- ・匿名のつもりでも、ネット上での犯罪・人権侵害は加害者が特定される
- ・なぜ携帯電話を持つのか、携帯電話をどのように使うのか、家庭で話し合う
- ・ルールを決めてそれについて話し合う

### ●ルールの例

- ・利用時間を決める
- ・自宅ではなく、居間など保護者の目の届くところで使う
- ・利用料金の上限を決める
- ・トラブルに遭ったら必ず保護者など周囲の大人に相談をする

### ●ネットいじめの背景にあるもの

- ・いじめには、「自分達は同じで、誰かだけは違う。その誰かを皆で攻撃することで自分達は同じだということを確認しようとする」機能があり、その背後には、自分達は同じであろうとする社会的な「同調圧力」が働いている。携帯電話をもつようになったことで、学校外でも「同調圧力」が強く働くようになり、いじめが深刻化する傾向がある。

### ●子どもがネットいじめにあつたら

- ・記録を残し、サイトの管理者に連絡して削除依頼をする
- ・警察や子どもの人権110番など専門機関に相談する

(千葉大学教育学部 教育方法学・授業実践開発 藤川大祐 准教授の解説より抜粋)

- ブログ**

個人が簡単にインターネット上で日記を作成、公開できるサービスのこと。
- 掲示板**

電子掲示板(BBS)。インターネット上のウェブサイトにて、誰でも自由に、あるいは登録した人のみがコメントなどを書き込める機能またはサービスのこと。
- プロフィール**

プロフィールサイト。携帯電話やパソコンで、インターネット上に自分のプロフィールページを作成できるサービス。またはそのサービスを利用して作成した自分のプロフィールページのこと。
- SNS**

ソーシャル・ネットワーキング・サービス。一般的なウェブサイトとは異なり、すでに加入している人の紹介がないと参加できない招待制のサービスを指すことが多い。自分のプロフィールや写真を公開する機能、公開範囲を設定できる日記機能、共通のテーマで意見交換や情報交換を行うコミュニティ機能などがある。
- サイト**

ウェブサイト。インターネット上のホームページのこと。
- フィルタリング**

特定のサイトに接続できなくする機能。ネット上の有害情報から子どもたちを守るために、18歳未満の青少年が使う携帯電話には原則として提供することが法律で義務づけられている。
- プロバイダ**

インターネットに接続できるサービスを提供する事業者のこと。通常、電子メールを送ったり、ホームページを閲覧するためには、プロバイダと契約する必要がある。
- ネットいじめ**

「学校裏サイト」掲示板やブログ、プロフィールなどでの誹謗中傷の書き込みや、個人情報の無断掲載、他人になりすましてメールを送り嫌がらせをするなど、パソコンや携帯電話を使ったいじめの総称。
- 学校裏サイト**

学校の公式サイトとは別に生徒たちが非公式に開設したサイト。生徒間の交流や情報交換等を目的としたものだが、根拠のない中傷や個人情報の漏えいなどの問題が起きている。
- 削除依頼**

ホームページや掲示板上で、プライバシーの侵害や差別発言を受けるなどの人権侵害を受けた場合に、情報の発信者や情報を掲載しているサイトの管理者、プロバイダ等に記事の削除を要請すること。
- プロバイダ責任制限法**

インターネット上に人権を侵害したり法律に違反するような内容の情報が公開された場合、被害者からの削除依頼を受け、プロバイダ等がその情報を削除しても責任を問われない、被害者から関係するプロバイダ等に対し、情報の開示を請求できる、などの規定を設けた法律。

●子どもの携帯電話等の利用に関する調査結果

平成21年2月 文部科学省生涯学習政策局

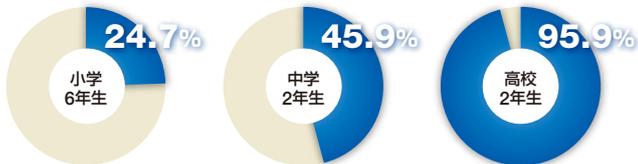
調査対象：全国の小学6年生、中学2年生、高校3年生

(合計16,893人、回収率61.8%)

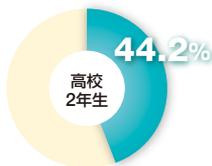
子どもたちの携帯電話等の利用状況や意識

携帯電話の所有率・利用状況

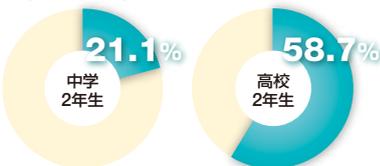
○携帯電話の所有率



○自分のブログを公開したことがある

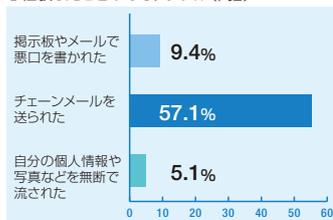


○携帯電話でインターネットを1日30分以上利用する(学校がある日)

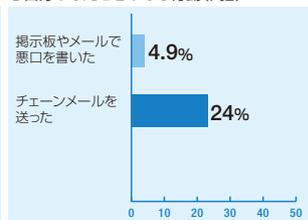


携帯電話やパソコンの使用によるトラブル、生活面への影響

○経験したことのあるトラブル(高2)



○自分がしたことのある行動(高2)

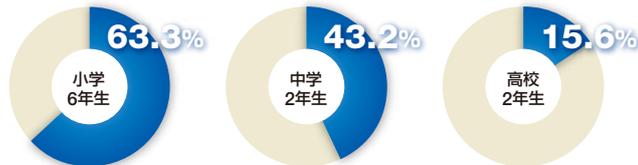


○携帯電話のメール送受信件数が30件以上の生徒が午後11時以降に就寝する割合

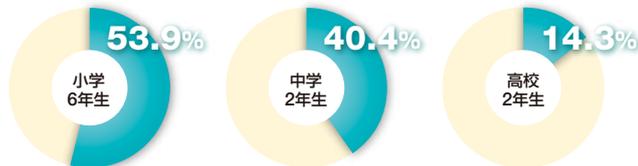


家庭での対応・学習と意識への影響

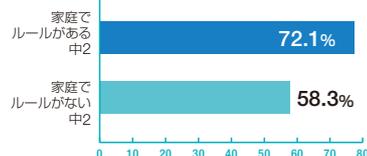
○携帯電話をインターネットを使えない種類・機種にしているか、フィルタリングを使用している割合



○携帯電話によるインターネット利用を禁止したり、利用内容を決めている割合(携帯電話に関する家庭のルール)



○「自分に来たチェーンメールを転送すること」を「してはいけない」と答える割合



キャスト

高木 雄介 袴田 吉彦  
 西田 里美 石丸 佐知  
 大野 順一 水野 駿太郎  
 伊藤 綾香 広瀬 ゆうき  
 相川 卓哉 山添 陽平  
 西田 亮子 今泉 葉子  
 西田 隆志 中西 俊彦  
 大野 恵美子 小金澤 篤子  
 副校長 阿部 渡  
 田中先生 八神 徳幸  
 木田先生 中谷 千絵  
 後藤先生 松井 正樹

撮影協力

東放学園高等専修学校

監修

尾木 直樹(法政大学教授)

制作協力

株式会社 日テレアクセスオン

企画・製作

法務省人権擁護局

財団法人 人権教育啓発推進センター

生徒役

東放学園高等専修学校  
のみなさま  
古賀プロダクション

主題歌

やまはき 玲

解説

藤川 大祐  
(千葉大学教育学部准教授)



人権イメージキャラクター  
人KENまもる君・人KENあゆみちゃん